

育成する人材像・到達目標			到達目標に対応する授業科目			3年				4年										
育成する人材像	到達目標1(細)	到達目標2(細)	科目区分1	科目区分2	科目区分3	授業科目		春(第1クォーター)	春(第2クォーター)	秋(第3クォーター)	秋(第4クォーター)	春(第1クォーター)	春(第2クォーター)	秋(第3クォーター)	秋(第4クォーター)					
						科目名	必選	単位	科目名	必選	単位	科目名	必選	単位	科目名	必選	単位	科目名	必選	単位
<p>ティーズ科目の選択科目のうち、言語学とデータ、言語データ処理実習、コーパス言語学、テキストマイニング概説、テキストマイニング演習から2単位を選択必修とし、グローバル系科目の選択科目のうち、世界の中の日本、国際関係論、グローバルビジネス論から2単位を選択必修とし、地域コミュニティ論、地域課題と持続可能性、地域と観光から2単位を選択必修とする。</p>			学士課程基幹教育科目	言語科目	コミュニケーション(外国語)	韓国・朝鮮語Ⅳ														
			学士課程基幹教育科目	言語科目	コミュニケーション(外国語)	ドイツ語Ⅰ														
			学士課程基幹教育科目	言語科目	コミュニケーション(外国語)	ドイツ語Ⅱ														
			学士課程基幹教育科目	言語科目	コミュニケーション(外国語)	フランス語Ⅰ														
			学士課程基幹教育科目	言語科目	コミュニケーション(外国語)	フランス語Ⅱ														
			学士課程基幹教育科目	言語科目	コミュニケーション(外国語)	スペイン語Ⅰ														
			学士課程基幹教育科目	言語科目	コミュニケーション(外国語)	スペイン語Ⅱ														
			専攻科目	言語を理解するための科目	言語学概論	●	A2													
			専攻科目	言語を理解するための科目	日本語学		A2													
			専攻科目	言語を理解するための科目	日本語文法		A2													
			専攻科目	言語を理解するための科目	英語学概論		A2													
			専攻科目	言語を理解するための科目	英語学特論		A2													
			専攻科目	言語を理解するための科目	英米文学概論		A2													
			専攻科目	言語を理解するための科目	英米文学講読		A2													
専攻科目	言語を理解するための科目	英語音声学		A2																
<p>CP6:「言語を理解するための科目」「多文化・多様性を理解するための科目」「言語運用スキル科目」を履修することにより、言語学の基礎を身につけるとともに、日本語や英語に関する実践的な言語運用能力を高める。</p>	<p>「言語を理解するための科目」群 日本語の構造や文法の特徴、英語の発音特性や文化的・社会的側面といった言語学の基礎を学修する。</p>	<p>「言語運用スキル科目」群 英語の読解、表現、情報収集および発信等の基本的な運用方法について学修する。</p>	専攻科目	言語運用スキル科目	English Fundamentals A	●	B1													
			専攻科目	言語運用スキル科目	English Fundamentals B	●	B1													
			専攻科目	言語運用スキル科目	Communication in English A	●	B1													
			専攻科目	言語運用スキル科目	Communication in English B	●	B1													
			専攻科目	言語運用スキル科目	Communication in English C		B1													
			専攻科目	言語運用スキル科目	Communication in English D		B1													
			専攻科目	言語運用スキル科目	Advanced Listening & Reading		B2	Advanced Listening & Reading		1										
			専攻科目	言語運用スキル科目	Advanced Speaking & Writing		B2													
			<p>CP7:「多文化・多様性を理解するための科目」を履修することにより、現代社会における多様な文化的背景に気づき、異なる文化に対する理解を深め、多様性を尊重する姿勢を養う。</p>	<p>「多文化・多様性を理解するための科目」群 多文化共生社会の現状と課題、多様な文化的背景を持つ人々との関わりの中で発生する障害や、多様性の尊重について学修する。</p>		専攻科目	多文化・多様性を理解するための科目	多文化共生社会	●	A2										
						専攻科目	多文化・多様性を理解するための科目	異文化理解A	●	A2										
専攻科目	多文化・多様性を理解するための科目	異文化理解B					A2	異文化理解B			2									
専攻科目	多文化・多様性を理解するための科目	比較文化論A				●	A2													
専攻科目	多文化・多様性を理解するための科目	比較文化論B					A2	比較文化論B			2									
専攻科目	多文化・多様性を理解するための科目	海外文化演習					B8													
専攻科目	多文化・多様性を理解するための科目	世界の文化と多様性					A2	世界の文化と多様性			2									
専攻科目	多文化・多様性を理解するための科目	英語文化圏概論					A2	英語文化圏概論			2									
専攻科目	多文化・多様性を理解するための科目	多文化共生フィールドワーク					C2	多文化共生フィールドワーク			2									
専攻科目	多文化・多様性を理解するための科目	ポップカルチャーと多文化共生					A2	ポップカルチャーと多文化共生			2									
<p>CP8: 学士課程基幹教育科目の「数理情報科目」および、専攻科目の「デジタル・ヒューマニティーズ科目」を履修することにより、言語に関わるデジタル技術を理解し、それらを活用しながら、複眼的・学際的な視野を身につける。</p>	<p>言語に関わるデジタル技術を理解し、それらを活用しながら、複眼的・学際的な視野を身につける。</p>		学士課程基幹教育科目	数理情報科目	情報リテラシー	情報と社会	●	A2												
			学士課程基幹教育科目	数理情報科目	情報リテラシー	情報処理基礎A	●	C1												
			学士課程基幹教育科目	数理情報科目	情報リテラシー	情報処理基礎B	●	C1												
			学士課程基幹教育科目	数理情報科目	情報リテラシー	暮らしとAI・データサイエンス	○	A2												
			学士課程基幹教育科目	数理情報科目	情報リテラシー	AI・データサイエンス(データと社会)	○	A2												
			学士課程基幹教育科目	数理情報科目	情報リテラシー	AI・データサイエンス(データ分析)	○	A2												
			学士課程基幹教育科目	数理情報科目	情報リテラシー	数学でわかるAIのエッセンス		A2												
			専攻科目	デジタル・ヒューマニティーズ科目	デジタル・ヒューマニティーズ入門	●	A2													
			専攻科目	デジタル・ヒューマニティーズ科目	言語学とデータ	○	A2													
			専攻科目	デジタル・ヒューマニティーズ科目	言語データ処理実習	○	C2													
<p>CP9:「グローバル系科目」を履修することにより、地域や社会の多様性に配慮しつつ、自ら地域課題の解決に向けて積極的に関わろうとする態度を養う。</p>	<p>「グローバル系科目」群 国際社会と日本の関係や、地域社会における課題等について学び、国際的視野を以て地域社会に貢献することの意義について学修する。</p>		専攻科目	グローバル系科目	世界の中の日本	○	A2													
			専攻科目	グローバル系科目	国際関係論	○	A2													
			専攻科目	グローバル系科目	グローバルビジネス論	○	A2	グローバルビジネス論			○	2								
			専攻科目	グローバル系科目	地域コミュニティ論	○	A2	地域コミュニティ論			○	2								

育成する人材像・到達目標			到達目標に対応する授業科目					1年				2年															
育成する人材像	到達目標1 (綱)	到達目標2 (細)	科目区分1	科目区分2	科目区分3	授業科目			春 (第1クォーター)		春 (第2クォーター)		秋 (第3クォーター)		秋 (第4クォーター)		春 (第1クォーター)		春 (第2クォーター)		秋 (第3クォーター)		秋 (第4クォーター)				
						科目名	必選	単位	科目名	必選	単位	科目名	必選	単位	科目名	必選	単位	科目名	必選	単位	科目名	必選	単位	科目名	必選	単位	科目名
			専攻科目	グローバル系科目		地域課題と持続可能性	○	A2																			
			専攻科目	グローバル系科目		地域と観光	○	A2															地域と観光	○	2		
			専攻科目	グローバル系科目		英語とビジネスの現場		A2																			
			専攻科目	グローバル系科目		グローバル・インターンシップ		C2															グローバル・インターンシップ		2		
			専攻科目	グローバル系科目		グローバルマネジメント演習		B4																			
	CP6:「卒論演習科目」を履修し、4年間の学びの集大成として卒業論文を執筆する。言語運用能力と複眼的・学際的視野を基本とする国際的な視野から、地域社会へ貢献する姿勢を合わせたグローバルな姿勢を確立し、各自がそれぞれの選んだテーマに向き合い「卒業論文」を作成する。	「卒論演習科目」群 言語運用能力と複眼的・学際的な視野を基本とする国際的な視野から、地域社会へ貢献する姿勢を合わせたグローバルな姿勢を確立し、各自がそれぞれの選んだテーマに向き合い「卒業論文」を作成する。	専攻科目	卒論演習科目		演習A	●	B1																			
専攻科目			卒論演習科目		演習B	●	B1																				
専攻科目			卒論演習科目		演習C	●	B1																				
専攻科目			卒論演習科目		演習D	●	B1																				
専攻科目			卒論演習科目		卒業論文	●	6																				

